

# ▎.「まちの楽しさ」のあり方に関する調査研究

# 人々が集まる活気あふれる商店街では、 誰もが安心して楽しく歩きまわれるみちが求められます。

商店街は、モノを買い、食べ、情報を仕入れるなど、様々な活動の場であると共に、豊富な品揃え、新しい発見や期待、美しい眺め、居心地の良さ、意外な変化など、多様な楽しさに期待して人々が 集まる空間です。

そのような魅力をもった商店街があるまちは、人々が集まる活気あふれるまちであり、暮らしやすいまち、と言うことができます。

『楽しく歩き回れる魅力』とは、一体どんなものでしょうか。

UDCでは、歩く楽しさをキーワード(言語)で読み解き、楽しさを醸しだす魅力のあり方を抽出し整理する研究を実施して、歩いて楽しいまちに求められるあり方を探りました。

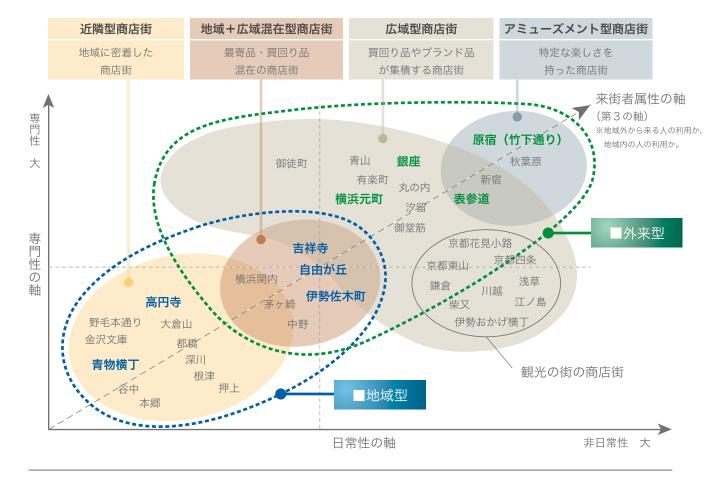
これは、研究成果の一部をまとめたパンフレットです。

今後は、まちの特性 (地域型・外来型) に合わせて、「まちの楽しさ」創出のあり方をキーワードで たどることのできる『まちの楽しさチェックシート』の作成に取り組む予定です。

みなさんのまちの商店街に当てはめて、まちづくりの参考にしていただければ幸いです。

### 1.1 地域型と外来型に別けて、対象地を選定する

研究部会で調査した 51 の商店街の中から、住居を主としたまちや商店の少ないまち、業務ビルの多いまち、特殊なまちを省いて、地域型:5 箇所と外来型:4 箇所のまちを評価対象として選定しました。



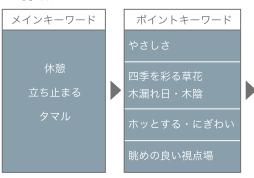
### 1.2 歩く楽しさの印象を抽出する

### ■「まちの楽しさ」の要因をひろう

利用者の視点にたってまちを現地調査し、歩く楽しさの印象を次の手順で抽出しました。

調査方法は、利用者の視点に立ってまちを歩き、「楽しいな…、魅力的だな…」と感じられる場面を捉えてそれを写真に撮り、コメントを添えました。 そのコメントの中から、楽しさを表現する主要な言葉を『メインキーワード』に、それを印象づける様々な要因を『ポイントキーワード』として言葉を抽出し、写真を添えて「まちの楽しさ」を整理しました。

#### 例えば…





### ■印象傾向を判定する

多くの利用者が共通に感じられるであろう魅力要素を判定するために、整理されたメインキーワードやポイントキーワードの出現する頻度(回数)を合計し、頻度が高い因子を「多くの人に感じられた印象傾向」と判定しました。

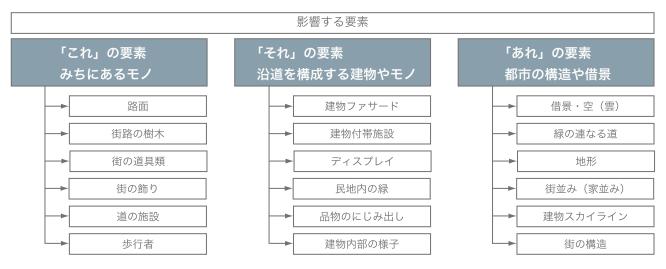
## 歩く楽しさ (まちの魅力)=出現頻度の高いキーワード

### ■影響する要素を識別距離で解説する

「影響する要素」は、その内容をわかりやすく解説する必要があります。そこで、 印象傾向を強く醸し出す要素は、視界の中のどこに位置するのか、下記のような 簡単な識別距離で分類し、解説しました。

#### ▼歩く楽しさの印象を抽出する手順

- 1 現地を歩く。
- 2 「楽しい」あるいは「魅力がある」と感じる空間やモノを、現地から抽出する。
- 3 抽出要素に対して、「楽しい・魅力的」 な要因を表現する『メインキーワード』 を当てはめる。
- 5 楽しさを解説する写真を当てはめる。
- 「メインキーワード」と「ポイントキー () ワード」の出現する頻度を、地域型・ 外来型に集計する。
- 7 出現頻度の高い順に、重要な要因と判定する。
- 影響する要素を識別距離に当てはめて ○ 分類する。
- **り**「これ、それ、あれ」ごとに写真と文章で解説する。



次項に、人々が楽しくそぞろ歩き、立ち止まり、楽しいそうなにぎわいを見せる、そんな商店街の傾向を、地域型と外来型に別けて整理しました。

# 2. メインキーワードと関係するポイントキーワード

## 2.1 地域型において抽出された特に重要なキーワード

地域型の商店街においては、「時の重層・新旧共存 色々(日常・普通)」が重要なメインキーワードとして抽出され、これらの印象を形成する主要な要因には「懐かしい・新しい・様々な顔」「ホッとする・にぎわい」「素材・形態・色彩」、この3点が大きく関係していました。

メインキーワード 上位 1 点

時の重層・新旧共存色々(日常・普通)

ポイントキーワード 上位 3 点

懐かしい・新しい・様々な顔

ホッとする・にぎわい

素材・形態・色彩

魅力を醸し出す個別の要素(識別距離による分類)

適度な建物高と道路幅に、威圧感の無いホッとする空間がある

にぎやかな表通りと対比する親しみの感じる裏道がある

| | 地元咸が咸じられる。| 地域生活に利用されている印象

過去の面影や生活文化を見せる、懐かしく身近な空間がある

個性的な店、生活用品の店、色々な町の顔を見せる

生活感があふれる路地空間がある

沿道と一緒につくり活用できる、くつろぎスペースがある

またの歴史が先送された語で、佐郎の問わ組がます

道路と沿道との間の、良好な造形関係がまちの魅力を醸し出す

人と車を安全に隔てる施設(プランター等)がある

放置自転車や道路にはみ出す看板が無い

| 定期的に清掃されている|

にぎわいを演出するオブジェや街具照明がある

町の文化や歴史をモチーフにデザインされた施設がある。

**通りに応じてデザインされた街具やサイン、照明灯がある** 

#### ■魅力を醸し出す個別要素(地域型のイメージ)

空間



過去の面影や生活文化を見せる、懐かし く身近な空間がある

にぎやかな表通りと対比する親しみの感 じる裏道がある



モノ

適度な建物高と道路幅に、威圧感の無い ホッとする空間がある

それ



生活感があふれる路地空間がある



沿道と一緒につくり活用できる、くつろ ぎスペースがある



まちの歴史や生活文化を語る施設空間や 緑がある

これ



人と車を安全に隔てる施設 (プランター等) がある



定期的に清掃されている

通りに応じてデザインされた街具や サイン、照明灯がある

### 2.2 外来型において抽出された特に重要なキーワード

一方、外来型の商店街においては、「おしゃれ・小奇麗・高級感」が重要なメインキーワードとして抽出され、これらの印象を形成する主要な要因には「ホッとする・にぎわい」「整然とした町並み」「素材・形態・色彩」、この3点が大きく関係していました。

メインキーワード 上位 1 点

おしゃれ きれい 高級感 ポイントキーワード 上位 3 点

ホッとする・にぎわい

整然とした街並み

素材・形態・色彩

魅力を醸し出す個別の要素(識別距離による分類)

まちを代表する街並み、整ったスカイラインがある

建物の凸凹の連続やリズムが街の演出に適切に利用されている

┌ぎわいの中心となる印象的な街角がある

新旧建物が混在し、まち全体として歴史のある高級感を醸し出す

連続して並ぶ街路樹が、整然とした道路景観を形成している

多彩なファサード、看板、オブジェ、ウィンドウのディスプレイ

住宅とお店との、個性的で違和感のない共存が楽しい

まち行く人を眺め、くつろぐ、オープンカフェがある

遊び心やオシャレ感を感じさせるデザインの沿道施設がある

**喜級威やにぎわいを醸し出す歩道路面の造形がある** 

打具施設の素材や形能に工夫し、まちの特性を形成している

#### ■魅力を醸し出す個別要素(外来型のイメージ)

空間



\_\_\_\_ まちを代表する街並み、整ったスカイ ラインがある



にぎわいの中心となる印象的な街角がある



モノ

建物の凸凹の連続やリズムが街の演出に 適切に利用されている

それ

これ



多彩なファサード、看板、オブジェ、 ウィンドウのディスプレイ



まち行く人を眺め、くつろぐ、オープン カフェがある



遊び心やオシャレ感を感じさせる デザインの沿道施設がある

統一感ある照明灯やバナー、街具 等がにぎわいを演出している



トピアリー(整形植栽)や草花が 整然さを演出する



街具施設の素材や形態に工夫し、 まちの特性を形成している

# 3. 地域型と外来型の対比

### 3.1 魅力のあり方の総括

### ■地域型にふさわしい主要な魅力

地域の生活文化や歴史が入り混じって、生活に密着 した印象が見られ、ホッと一息つける場所がある、 生活者を基準とした尺度にふさわしい空間。







### ■外来型にふさわしい主要な魅力

まちの構成が明快でわかりやすく、オシャレなにぎ わいと魅力的なタマリの場がある、キレイで高級感 のある晴れやかな空間。







### 3.2 特性の違いが顕著なメインキーワード

#### ■地域型



### 時の重層・新旧共存

・どこか懐かしい古い建物と 建て直された建物が仲良く 並び、まちの時間を語って くれる。



#### 日常・普通

・にぎわいや個性ある店舗の 連続や歩道にはみ出た商品 が、普段着の生活のまちを 感じさせる。



### ヒューマンスケール

・人にやさしい居心地のよさ そうな路地に緑、小フラッ グ等のあつらえがまち歩き の心をくすぐる。

#### ●外来型



### おしゃれ・小奇麗 高級感

・重厚な建物の外部にある しゃれたカフェが、大通り を行く人を眺めるハレの気 分に誘う。



### わかりやすさ オリエンテーション

・中心となる交差点に象徴的 な建物があると、まちのイ メージや場所性を強く印象 づける。



### 都市の中の季節感

・洗練されたデザイン性のある草花等の演出が、まち行く人々にやすらぎや季節感を与える。

### 3.3 メインキーワードが同じでも、その内容に違いがある要素

#### ■地域型

### ▲ 休憩 立ち止まる タマル ▶

雑踏でにぎわう街中と対比 するような、解放的な眺め の良い視点場がある。 ・公開空地や建物店舗内と連携した街角広場の構成に魅力を演出する。





・にぎわいの空間にメリハリ を印象づけるように、お手 軽にくつろぐことが出来る スペースがある。 ・街行く人を眺めるさりげないベンチがあり、人へのやさしさや眺める楽しさを印象づける施設がある。





・生活文化を華やかに印象づ けるオブジェやゆったりと くつろげる場を印象づける 施設がある。 遊び心やオシャレが感じられる、高質なデザインの街具やサインがある。



## 3.4 特性の違いが顕著な、ポイントとなるキーワード

### ■地域型

### 懐かしい 新しい 様々な顔

- 八百屋などの路面店が立ち並ぶ商店街や裏路地の様子などは、どこか 懐かしい雰囲気を醸し出している。またアーケード型の商店街におい ても、店舗側とそこに行き来する買い物客との間に庶民的なつながり を感じる。
- 一方で、インターロッキングブロックで舗装された道に雑貨屋などの店舗が並ぶ様子は、若年層の人々を惹きつける要素を含んでおり、新しさと懐かしさの両面を持っている点が、地域型である。





### ■外来型

### 素材 形態 色彩

・コンクリートやガラス、タイルなどの素材が景観に統一性を持たせている。そこがシンプルさを創出し、雑然とした雰囲気を取り除いている。色彩に関しても、グレー・ブラウン等の落ち着いた配色でまとめられており、都会的で洗練された景観形成に一役買っている。鮮やかな色彩は部分的に見受けられるが、そこが逆にポイントとなり景観にアクセントを加えている。各店舗が、景観におけるパズルの1ピースの役目を果たしているように感じる。





## 3.5 ポイントとなるキーワードが同じでも、その内容に違いがある要素



### 領域を感じる 適度な距離感 空間の大きさ、ボリューム

街路樹や大きなモニュメン トが存在し、適度に抜ける スカイライン、往来する人 の流れに日常の元気さを感

・緑豊かな並木と開けた空間、 広い幅の道路と往来する車 両に長く続く直線が爽快さ を醸し出している。



### ホッとする にぎわい

歩道に設置されたモニュメ ントとベンチがオープンカ フェ的な気分を演出、ゆっ くりと流れる時間に安らぎ を感じる。

が存在する。

・広い歩道をゆったり歩きな がら、豊かな緑に囲まれた ベンチで一休みするとき、 都会ならではの優雅さを感 じる。





#### 変化、対比、調和 飽きない

軒先より前にはみ出した商 ・無電柱化された広い歩道は、 品の存在感、適度にすれ違 装飾されたツリーと植栽で う人の流れに日常の生活感 安全に仕切られ、その向こ うを往来する車両が大通り の存在感を演出している。



### 『歩いて楽しいあしたのまち』発刊に寄せて

前回、平成19年度発刊の『駅前リフォームのポイント | ,||』はサ ブタイトルに~あしたのまちと駅前広場のために~の如く、実態調 査をベースに、利用者側から見た駅前広場を提案いたしました。今 回は、駅前広場に繋がる「まちなみ」へ拡大、平成19年より部会 員 20 社 22 名にて実態調査を開始し、総数 51 ヶ所より商店街を

中心に9地区を選定、歩いて楽しい雰囲気を醸し出すキーワードを 抽出、パターンランゲージ手法による分析を実施、さらに、視覚的 要素を識別距離にて分類・整理することで、利用者視点のわかりや すい表現に纏めました。『歩いて楽しいあしたのまち』実現をめざ す関係各位の活動に、本号が資するよう期待いたします。

#### アーバンリフォーム研究部会 参加会員

株式会社 INAX

岩崎電気株式会社

インフラテック株式会社

カネソウ株式会社

株式会社キクテック

株式会社コトブキ

三協立山アルミ株式会社

株式会社GSユアサ

株式会社住軽日軽エンジニアリング

積水樹脂株式会社

太平洋プレコン工業株式会社

テック大洋工業株式会社

東芝ライテック株式会社

日本興業株式会社

野原産業株式会社

株式会社保安サプライ

前田環境美術株式会社

株式会社 MARUWA SHOMEI

三菱地所株式会社

株式会社ユニオン

ヨシモトポール株式会社

[五十音順]

アドバイザー

小池環境土木デザイン事務所

財団法人

都市づくりパブリックデザインセンター

http://www.udc.or.jp

〒112-0013 東京都文京区音羽 2-2-2 アベニュー音羽 2階 TEL 03-6912-0799 FAX 03-6912-0930

2011.05